

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
2020年度春季学術大会（第152回）
プログラムおよび講演抄録集

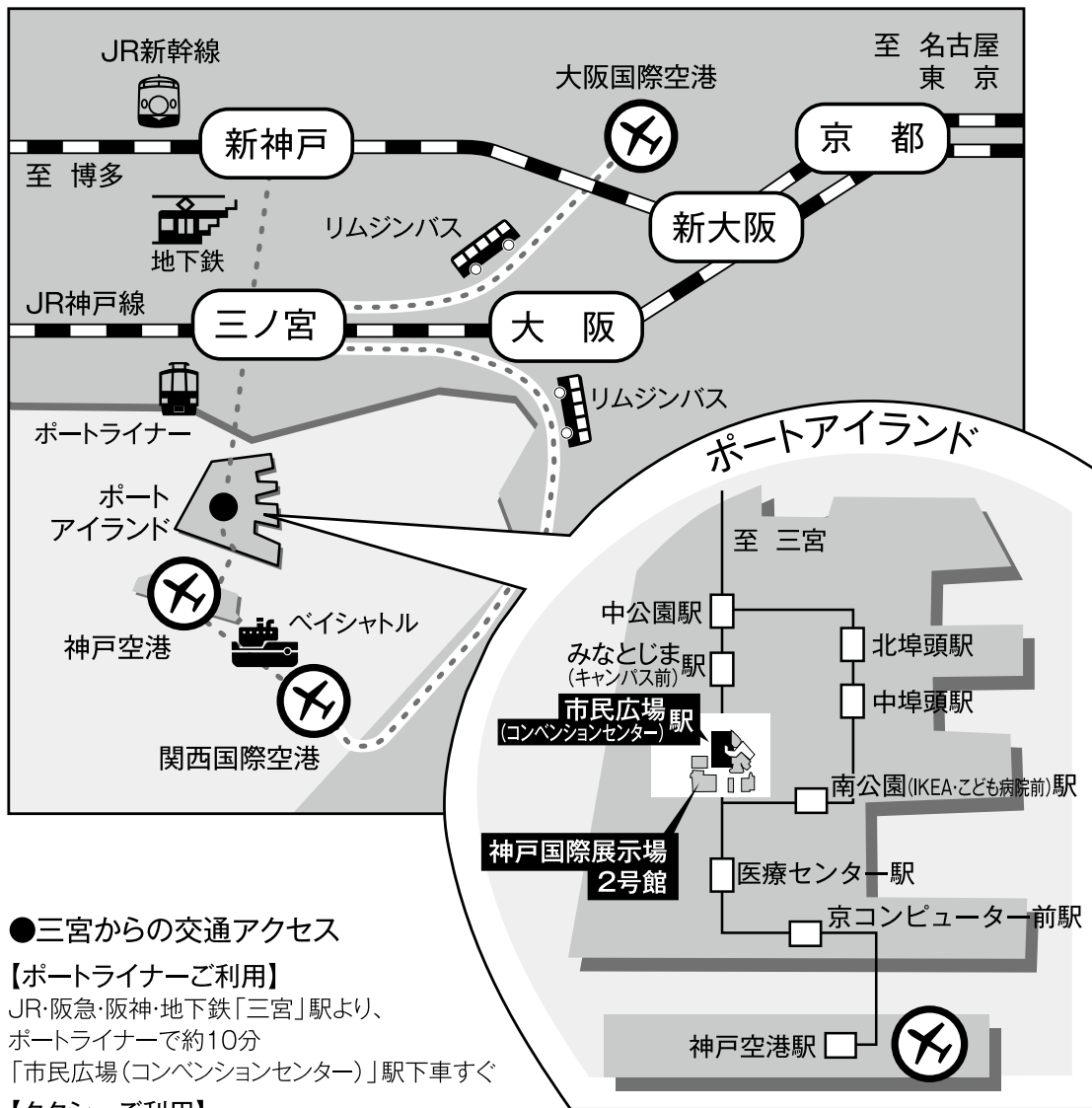
Program and Abstracts
The 152nd Meeting of the Japanese Society of Conservative Dentistry
June 11-12, 2020, Kobe

2020年6月11日（木），12日（金）
神戸市 神戸国際展示場

大会テーマ：「グローバル社会における歯科保存」



会場への交通案内図



●三宮からの交通アクセス

【ポートライナーご利用】

JR・阪急・阪神・地下鉄「三宮」駅より、
ポートライナーで約10分
「市民広場(コンベンションセンター)」駅下車すぐ

【タクシーご利用】

JR・阪急・阪神・地下鉄「三宮」駅より、約10分
約1,500円

●新神戸駅からの交通アクセス

【地下鉄・ポートライナーご利用】

市営地下鉄「新神戸」駅より「三宮」駅へ、約2分
ポートライナーに乗り換え
「市民広場(コンベンションセンター)」駅へ、約10分

【タクシーご利用】

「新神戸」駅より約20分 約2,500円

●神戸空港からの交通アクセス

【ポートライナーご利用】

「神戸空港」駅より、ポートライナーで約8分
「市民広場(コンベンションセンター)」駅下車すぐ

【タクシーご利用】

「神戸空港」駅より約10分 約1,500円

●関西国際空港からの交通アクセス

リムジンバスで「三宮」駅まで約70分
神戸ベイシャトルで「神戸空港」駅まで約30分

●大阪国際空港(伊丹)からの交通アクセス

リムジンバスで「三宮」駅まで約40分

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
2020年度 春季学術大会（第152回）
プログラムおよび講演抄録集
Program and Abstracts, The 152nd Meeting
of the Japanese Society of Conservative Dentistry,
June 11-12, 2020, Kobe

会 期：2020年6月11日（木） 9：00～18：00
2020年6月12日（金） 9：00～16：20

学会会場：神戸国際展示場

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-11-1

TEL：078-302-1020 FAX：078-302-1870

大会長：林 美加子 教授

（大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子感染制御学講座（歯科保存学教室））

日本歯科保存学会 HP：http://www.hozon.or.jp

学術大会 HP：http://www.kokuhoken.jp/jscd152

A 会 場：1F コンベンションホール南

B 会 場：3F Conference Room 3A

C 会 場：3F Conference Room 3B

D 会 場：2F Conference Room 2A

ポスター会場：1F コンベンションホール北

企業展示会場：1F コンベンションホール北

学術大会に参加される方へ、お知らせとお願い

◆今回の学術大会では、講演会場がA会場（1F コンベンションホール南）、B会場（3F Conference Room 3A）、C会場（3F Conference Room 3B）、D会場（2F Conference Room 2A）の4会場、またポスター会場は1F コンベンションホール北となっております。

◆会場のご案内

6月11日（木）

開会の辞	: A会場（9：00～9：10）
シンポジウム1	: A会場（9：10～10：50）
研究発表（口演）：B1～5	: B会場（9：10～10：00）
: B6～10	: B会場（10：10～11：00）
特別講演	: A会場（11：05～12：05）
ランチョンセミナー1	: A会場（12：25～13：25）
ランチョンセミナー2	: B会場（12：25～13：25）
ランチョンセミナー3	: C会場（12：25～13：25）
ランチョンセミナー4	: D会場（12：25～13：25）
総会	: A会場（13：45～15：00）
シンポジウム2	: A会場（15：10～16：40）
次期学術大会紹介	: A会場（16：45～17：00）
認定研修会	: A会場（17：00～18：00）
企業展示	: 企業展示会場（9：00～17：00）

6月12日（金）

シンポジウム3	: A会場（9：00～10：40）
研究発表（口演）：B11～15	: B会場（9：00～9：50）
: B16～20	: B会場（10：00～10：50）
モーニングセミナー	: D会場（10：00～11：00）
ポスター発表①（P9～13, 奇数番号, TP1～4）	: ポスター会場（11：00～12：00）
ランチョンセミナー5	: A会場（12：10～13：10）
ランチョンセミナー6	: B会場（12：10～13：10）
ランチョンセミナー7	: C会場（12：10～13：10）
編集連絡委員会	: D会場（12：10～13：10）
ポスター発表②（P1～8, 偶数番号）	: ポスター会場（13：20～14：20）
シンポジウム4	: A会場（14：30～16：10）
企業展示	: 企業展示会場（9：00～16：00）
閉会の辞	: A会場（16：10～16：20）

6月11日、12日の両日

講師控室：1F 控え室1
クローク：1F ロビー
学術大会本部：1F 主催者事務局

◆受付は6月11日、12日ともに8：15から神戸国際展示場1Fロビーの学術大会総合受付にて行います。事前登録がお済みの方は、事前に送付した参加証をご持参のうえ、事前登録受付にお立ちよりください。当日登録の方は、受付に用意されている当日参加登録用紙に必要事項をご記入のうえ、当日受付にて登録を行ってください。（当日参加登録費：12,000円）

口演発表者へのお願い

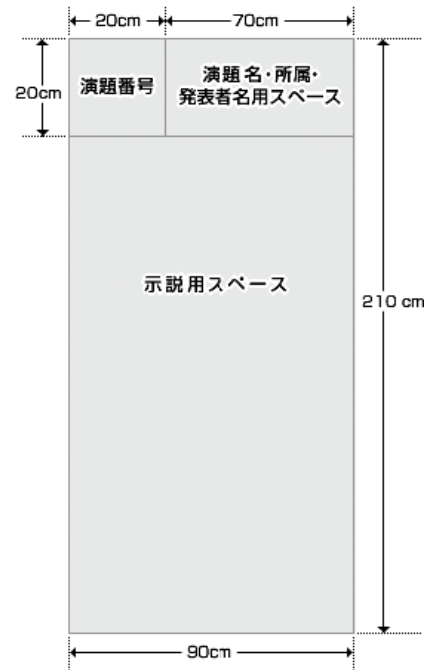
- ◆口演時間は、一般演題は発表8分です。また、質疑応答は2分です。発言は座長の指示に従ってください。口演に使用できるプロジェクターは1台となっております。
- ◆当日お持ちいただいたデータ（メディア：USBフラッシュメモリ、CD-ROMのいずれか一方をご用意ください）のPC試写は以下の時間で可能です。2日目に口演される発表者が、前日に受付することも可能です。

PC試写時間：6月11日（木）8：15～17：00、6月12日（金）8：15～14：00

※1Fロビー設置のPC受付にお越しくください。

ポスター発表者へのお願い

- ◆ポスター発表は、6月12日（金）、ポスター会場（1Fコンベンションホール北）にて行います。
- ◆ポスターパネルは、掲示可能なスペースが横90cm、縦210cmで、そのうち最上段の縦20cmは演題名等用のスペースとし、本文の示説用スペースは横90cm、縦190cmとします。
- ◆最上段左側の横20cm、縦20cmは演題番号用スペースで、演題番号は担当校が用意します。また、ポスター掲示用の押しピンは、発表者自身で用意してください。
- ◆最上段右側の横70cm、縦20cmのスペースに、演題名、所属、発表者名を表示してください。なお、演題名の文字は、1文字4cm平方以上の大きさとし、また、共同発表の場合、発表代表者の前に○印を付けてください。
- ◆ポスター余白の見やすい位置に、発表代表者が容易にわかるように手札判（縦105mm、横80mm）程度の大きさの顔写真を掲示してください。
- ◆ポスターには図や表を多用し、見やすいように作成してください。3mの距離からでも明確に読めるようにしてください。なお、ポスターには研究目的、材料および方法、成績、考察、結論などを簡潔に記載してください（※症例報告の場合は、緒言、症例、経過、予後、考察、結論）。
- ◆ポスターを見やすくするために、バックに色紙を貼ることは発表者の自由です。
- ◆ポスターの準備は、下記の日時で行ってください。
6月11日（木）8：30～9：30
- ◆ポスター発表および質疑応答は6月12日（金）に行われます。
①11：00～12：00 専門医・認定医優秀症例発表賞候補演題および奇数番号、TP1～4
②13：20～14：20 優秀発表賞（優秀ポスター賞）候補演題および偶数番号
ポスター発表および質疑応答の時間は、発表者はポスター前に立って自由に討論を行ってください。
- ◆ポスター撤去は以下の時間内に行ってください。
6月12日（金）16：10～16：40



座長の先生へのお願い

- ◆口演における次座長の先生は、15分前までに、次座長席にご着席ください。

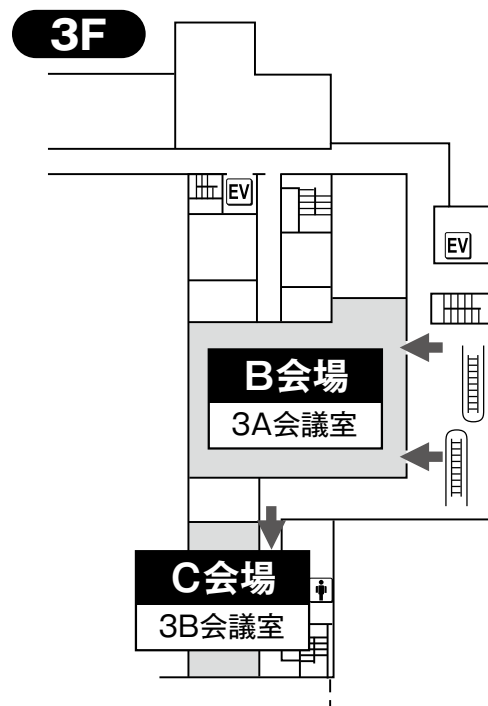
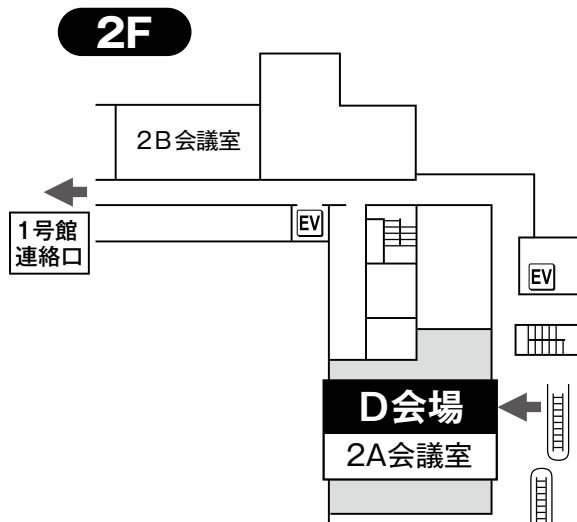
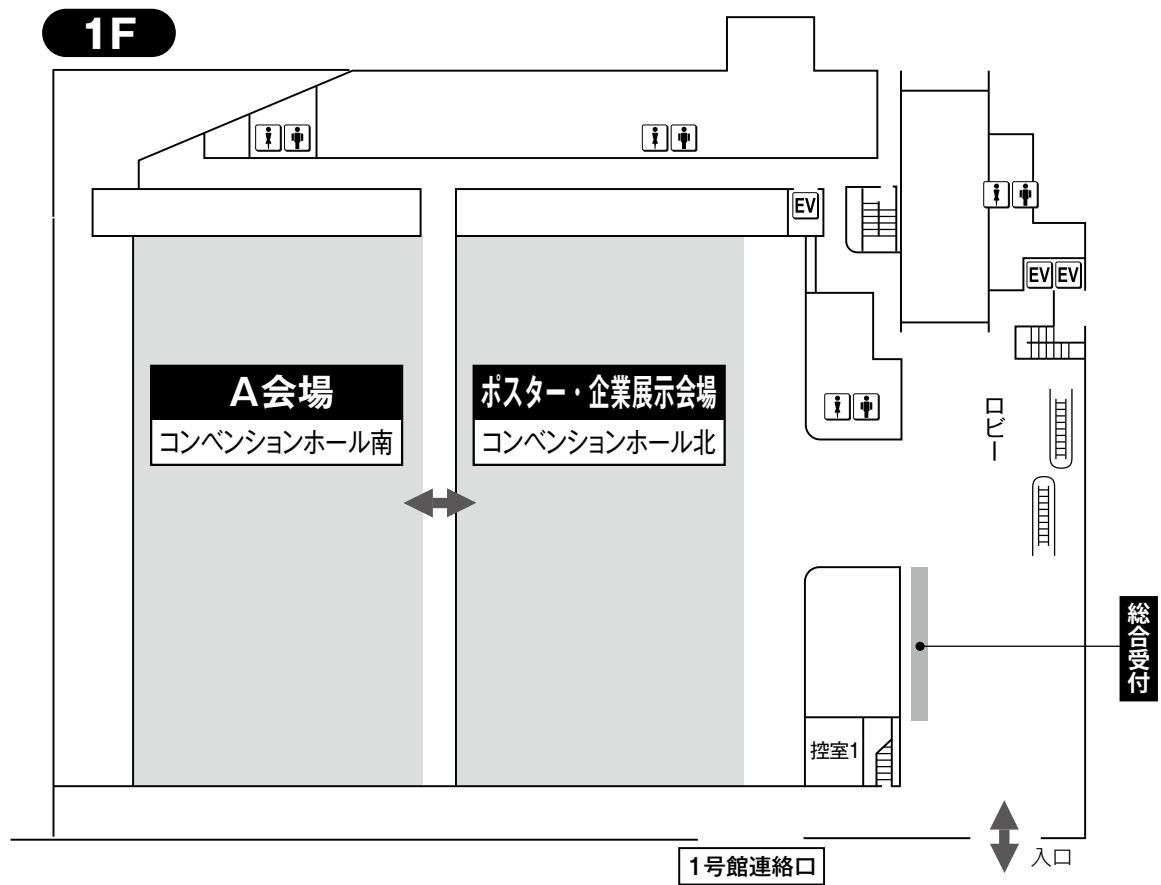
理事，編集連絡委員，一般会員へのお知らせ

- ◆懇親会は、6月10日（水）18：30～20：30 神戸どうぶつ王国にて行います。
- ◆編集連絡委員会は、6月12日（金）12：10～13：10 D会場（2F Conference Room 2A）にて行います。

企業展示のお知らせ

- ◆協賛各社による企業展示を、展示会場（1F コンベンションホール北）にて行います。展示時間は以下をご参照ください。
6月11日（木）9：00～17：00
6月12日（金）9：00～16：00

会場案内図



学術大会スケジュール 第1日目 6月11日(木)

時間	総合受付 (1F ロビー)	A会場 (1F コンベンションホール南)	B会場 (3F Conference Room 3A)	C会場 (3F Conference Room 3B)	D会場 (2F Conference Room 2A)	ポスター会場 (1F コンベンションホール北)	企業展示会場 (1F コンベンションホール北)
8:15	受付開始						
9:00		開会式				8:30~9:30 ポスター準備	
		9:10~10:50 シンポジウム1	B1 B2 B3 B4 B5			9:30~17:00 ポスター掲示	9:00~17:00 企業展示
10:00		認定プログラム 2単位 ※入室時に バーコードカードを スキャンしてください	B6 B7 B8 B9 B10				
11:00		11:05~12:05 特別講演					
12:00							
13:00		12:25~13:25 ランチョン セミナー1	12:25~13:25 ランチョン セミナー2	12:25~13:25 ランチョン セミナー3	12:25~13:25 ランチョン セミナー4		
14:00		13:45~15:00 総会					
15:00		15:10~16:40 シンポジウム2 (学会主導型 プログラム)	認定プログラム 2単位 ※入室時に バーコードカードを スキャンしてください				
16:00							
	受付終了	次期学術大会紹介					
17:00		17:00~18:00 認定研修会	認定プログラム 5単位 ※退室時に バーコードカードを スキャンしてください				

学術大会スケジュール 第2日目 6月12日(金)

時間	総合受付 (1F ロビー)	A会場 (1F コンベンションホール南)	B会場 (3F Conference Room 3A)	C会場 (3F Conference Room 3B)	D会場 (2F Conference Room 2A)	ポスター会場 (1F コンベンションホール北)	企業展示会場 (1F コンベンションホール北)
8:15	受付開始						
9:00		9:00~10:40 シンポジウム3	B11 B12 B13 B14 B15			9:00~11:00 ポスター掲示	9:00~16:00 企業展示
10:00			B16 B17 B18 B19 B20		10:00~11:00 モーニング セミナー		
11:00						11:00~12:00 ポスター発表(奇数番号) 専門医・認定医優秀症例 発表賞審査	
12:00		12:10~13:10 ランチョン セミナー5	12:10~13:10 ランチョン セミナー6	12:10~13:10 ランチョン セミナー7	12:10~13:10 編集連絡委員会	12:00~13:20 ポスター掲示	
13:00						13:20~14:20 ポスター発表(偶数番号) 優秀発表賞 (優秀ポスター賞)審査	
14:00							
15:00	受付終了	14:30~16:10 シンポジウム4				14:20~16:10 ポスター掲示	
16:00			閉会式			16:10~16:40 ポスター撤去	

特別講演

研修コード【2203】

日時：2020年6月11日（木） 11時05分～12時05分

会場：A会場（コンベンションホール南）

座長：林 美加子 先生

（日本歯科保存学会2020年度春季学術大会大会長，大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子感染制御学講座（歯科保存学教室）教授）

講演名：Dental Biofilm—a Friend or a Foe?

演者：Prof. Egija Zaura

（Academic Centre for Dentistry Amsterdam (ACTA), Vrije Universiteit Amsterdam and University of Amsterdam）

演者略歴

Egija Zaura is University Research Chair Professor in Oral Microbial Ecology at the Vrije Universiteit (VU) Amsterdam and the head of the Department of Preventive Dentistry at Academic Centre for Dentistry Amsterdam (ACTA), VU Amsterdam and University of Amsterdam (UvA), the Netherlands. She obtained her Dental degree in 1995 at Karolinska Institute, Sweden. After graduation, she combined her work in the dental clinic in Riga with accomplishing a degree in General Dentistry at RSU, Latvia, in 1997. Thereafter she was invited to do research in preventive dentistry at ACTA in Amsterdam. In her PhD study (UvA, 2002, cum laude) she used state-of-the-art non-invasive approaches to understand the interactions of microbial biofilms with dental hard tissues. In the last decade, she has introduced next generation sequencing technologies in oral microbial ecology research. Her clinical, chemical, microbiological and bioinformatical expertise allows linking and interpreting complex and heterogeneous information at various levels and applying an ecosystemic view on the oral cavity and beyond. In 2017, she received University Research Chair (URC) appointment at the VU. URC is a selective and privileged appointment as full professor to recognize and reward outstanding scholars who are acknowledged by their peers as upcoming leaders in their research field.



シンポジウム 1

研修コード【2503】

根尖部へのアプローチ：バイオフィルム解析， バイオマテリアルと再生療法開発，そして臨床研究の展開

認定委員会による認定プログラム（研修単位：2単位）

認定医・専門医の申請または更新のための研修参加記録（単位）を希望される方は、講演開始前（入室時）に、ご持参いただいたバーコードカード（研修単位管理システム）をスキャンして参加を記録してください。

日 時：2020年6月11日（木） 9時10分～10時50分

会 場：A会場（コンベンションホール南）

コーディネーター：北村知昭 先生
（九州歯科大学口腔機能学講座口腔保存治療学分野 教授）

講演1：根尖性歯周炎におけるバイオフィルム細菌叢の解析

演 者：朝日陽子 先生
（大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子感染制御学講座 歯科保存学教室 助教）

演者略歴

2008年 大阪大学大学院歯学研究科博士課程修了
大阪大学歯学部附属病院医員
2013年 大阪大学歯学部附属病院助教
2015年 大阪大学大学院歯学研究科助教



学会等活動

日本歯科保存学会，日本歯内療法学会，日本バイオフィルム学会

講演2：Bioactive Glass配合バイオマテリアル開発による再生歯内療法へのアプローチ

演 者：鷺尾絢子 先生
（九州歯科大学口腔機能学講座口腔保存治療学分野 講師）

演者略歴

2005年 九州歯科大学卒業
2009年 九州歯科大学大学院歯学研究科修了 博士（歯学）
九州歯科大学口腔機能科学専攻医療人間形成学講座総合診療学分野医員



第1日目 A会場

九州歯科大学口腔機能科学専攻口腔治療学講座齲蝕歯髓疾患制御学分野医員
2010年 九州歯科大学口腔機能科学専攻口腔治療学講座齲蝕歯髓疾患制御学分野助教
2013年 九州歯科大学口腔機能学講座口腔保存治療学分野助教（分野名変更）
京都大学再生医科学研究所留学（～2014年8月）
2014年 九州歯科大学口腔機能学講座口腔保存治療学分野助教
2016年 九州歯科大学口腔機能学講座口腔保存治療学分野講師

講演3：歯槽骨再生に関わる分子生物学的解析と再生療法への展開

演者：松崎英津子 先生

（福岡歯科大学口腔治療学講座歯科保存学分野 講師，福岡歯科大学口腔医学研究センター）

演者略歴

2000年 長崎大学歯学部卒業
2006年 九州大学大学院歯学府博士課程修了
九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座助手
2007年 九州大学病院口腔機能修復科助教
2014年 福岡歯科大学口腔治療学講座講師



学会等活動

日本歯科保存学会（認定医），日本歯内療法学会，日本歯周病学会（専門医），日本薬理学会（評議員），日本歯科医学教育学会，日本外傷歯学会，IADR・JADR，他

講演4：自己血製剤を併用した歯根端切除術の多施設臨床共同研究

演者：八幡祥生 先生

（東北大学病院保存修復科 助教）

演者略歴

2005年 岩手医科大学歯学部卒業
2009年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科修了 博士（歯学）
東京医科歯科大学歯学部附属病院医員
2012年 昭和大学歯学部歯内治療学部門助教
2014年 米国ウェストバージニア大学歯内療法学講座客員助教（～2016年）
2015年 米国国立標準技術研究所客員研究員（～2016年）
2018年 東北大学大学院歯学研究科歯科保存学分野助教



学会等活動

日本歯科保存学会（専門医，評議員），日本歯内療法学会（診療ガイドライン委員），American Association of Endodontists

シンポジウム2 (学会主導型プログラム)

実例に学ぶこれからの産学連携のあり方

認定委員会による認定プログラム（研修単位：2単位）

認定医・専門医の申請または更新のための研修参加記録（単位）を希望される方は、講演開始前（入室時）に、ご持参いただいたバーコードカード（研修単位管理システム）をスキャンして参加を記録してください。

日時：2020年6月11日（木） 15時10分～16時40分

会場：A会場（コンベンションホール南）

コーディネーター：今里 聡 先生

（大阪大学大学院歯学研究科 歯科理工学教室 教授）

講演1：産学連携にもとづくクラスIII修復材料の開発と実用化

演者：今里 聡 先生

（大阪大学大学院歯学研究科 歯科理工学教室 教授）

演者略歴

1986年 大阪大学歯学部卒業
1991年 大阪大学歯学部歯科保存学講座助手
1993年 英国ニューカッスル大学歯学部客員研究員
1999年 大阪大学歯学部歯科保存学講座助教授
2011年 大阪大学大学院歯学研究科歯科理工学教室教授
2018年 大阪大学大学院歯学研究科先端機能性材料学共同研究講座教授（兼任）
2019年 大阪大学大学院歯学研究科長・歯学部長



学会等活動

日本歯科理工学会（前理事長）、JADR（会長）、日本バイオマテリアル学会（常任理事）、日本歯科保存学会（評議員）、日本接着歯学会（代議員）、日本防菌防黴学会（評議員）、IADR（元 Dental Materials Group President）、ISO TC106 国内委員会（SC1 議長）

第1日目 A会場

講演2：企業治験を経験したアカデミア発研究シーズの実用化

演者：山中克之 先生
(株式会社ジーシー 研究所 主席研究員)

演者略歴

1998年 金沢大学理学部化学科卒業
2000年 大阪大学大学院理学研究科化学専攻修了
株式会社ジーシー研究所研究員
2002年 広島大学大学院歯学研究科研究生
2011年 株式会社ジーシー研究所主任研究員
2014年 株式会社ジーシー研究所主席研究員代理
2019年 株式会社ジーシー研究所主席研究員



講演3：再生医療のための細胞製造プロセスに関する産学連携

演者：紀ノ岡正博 先生
(大阪大学大学院工学研究科 生物工学専攻 教授)

演者略歴

1991年 大阪大学大学院基礎工学研究科化学系専攻博士後期課程中途退学
大阪大学基礎工学部助手
1996年 博士(工学)号取得
スイス連邦工科大学(ETH)チューリッヒ校化学工学科客員研究員(1年間)
2000年 大阪大学大学院基礎工学研究科講師
2003年 大阪大学大学院基礎工学研究科助教授
2009年 大阪大学大学院工学研究科教授



学会等活動

日本再生医療学会(理事), 日本再生医療とリハビリテーション学会(理事), 日本生物工学会(評議員), Tissue Engineering & Regenerative Medicine International Society Asia Pacific Chapter (TERMIS-AP) (Council)
ISO TC198/WG9 国際委員, ISO TC276/WG4 国際委員
厚生科学審議会臨時委員

シンポジウム 3

歯周組織の恒常性維持機構を再考する

日時：2020年6月12日（金） 9時00分～10時40分

会場：A会場（コンベンションホール南）

コーディネーター：村上伸也 先生
（大阪大学大学院歯学研究科 歯周病分子病態学 教授）

講演 1：接合上皮の発生と恒常性維持

演者：山本松男 先生
（昭和大学歯学部歯周病学講座 教授）

演者略歴

1992年 東京医科歯科大学歯学部卒業
1996年 東京医科歯科大学大学院修了・博士（歯学）
1997年 米国アーカンソー州立医科大学内分泌部門・骨粗鬆症センターリサーチフェロー
2000年 鹿児島大学歯学部助手（歯科保存学講座（2））
2002年 鹿児島大学生命科学資源開発研究センター助教授
2005年 昭和大学歯学部教授（歯周病学）



学会等活動

日本歯周病学会（常任理事，専門医・指導医），日本歯科保存学会（理事，専門医・指導医），ジャパンオーラルヘルス学会（代議員），日本歯科医学会連合医療職連携委員会委員，日本歯科医学会学術大会実行委員，日本医工ものづくりコモンズ（評議員）

第2日目 A会場

講演2：歯根膜における核内受容体による転写制御メカニズムの解明

演者：鈴木茂樹 先生
(東北大学病院歯周病科 講師)

演者略歴

2002年 大阪大学歯学部歯学科卒業
2006年 大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学専攻修了
米国立衛生研究所 (NIH/NIDCR) 客員研究員
2009年 広島大学大学院医歯薬総合研究科展開医科学専攻健康増進歯学助教
2016年 広島大学病院口腔維持修復歯科講師
2019年 東北大学病院歯周病科講師



学会等活動

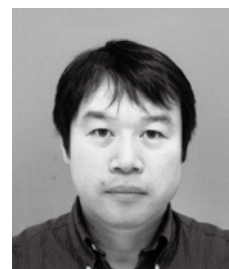
日本歯科保存学会 (専門医)

講演3：歯周組織の加齢を考える

演者：山下元三 先生
(大阪大学歯学部附属病院口腔治療・歯周科 講師)

演者略歴

1995年 大阪大学歯学部卒業
1999年 大阪大学大学院歯学研究科修了
大阪大学歯学部附属病院医員
2002年 米国立衛生研究所 (NIH/NCI) 客員研究員
2004年 日本学術振興会海外特別研究員 (NIH)
2007年 大阪大学歯学部附属病院医員
2008年 米国立衛生研究所 (NIH/NCI) 客員研究員
2009年 大阪大学歯学部附属病院口腔治療・歯周科助教
2016年 大阪大学大学院歯学研究科口腔治療学教室助教
2017年 大阪大学歯学部附属病院口腔治療・歯周科講師



学会等活動

日本歯周病学会, 日本保存歯科学会 (評議員), 日本再生医療学会, IADR, 日本分子生物学会, 大阪大学歯学会 (評議員)

講演4：歯周組織の恒常性維持に關与する遺傳的要因

演者：水野智仁 先生

(広島大学大学院医系科学研究科 歯周病態学研究室 診療准教授)

演者略歴

1996年 広島大学歯学部歯学専門課程卒業
2000年 広島大学大学院歯学研究科歯学臨床系修了
広島大学歯学部附属病院助手 (第二保存科)
2001年 広島大学歯学部助手 (歯科保存学第二講座)
2007年 広島大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野助教
2012年 米国 Missouri 大学 Kansas City 校 Department of Oral Biology 留学
2015年 広島大学病院講師
広島大学病院診療准教授



学会等活動

日本歯科保存学会, 日本歯周病学会 (専門医・指導医)

シンポジウム 4

研修コード【2501】

う蝕治療ガイドライン GRADE ワークショップ

日 時：2020年6月12日（金） 14時30分～16時10分

会 場：A会場（コンベンションホール南）

コーディネーター：林 美加子 先生

（う蝕治療ガイドライン作成小委員会委員長，日本歯科保存学会
2020年度春季学術大会大会長，大阪大学大学院歯学研究科 口腔
分子感染制御学講座（歯科保存学教室））

講演 1：GRADE で作成した根面う蝕ガイドライン

演 者：松崎英津子 先生

（福岡歯科大学口腔治療学講座歯科保存学分野 講師，福岡歯科大学口腔医
学研究センター）

演者略歴

2000年 長崎大学歯学部卒業
2006年 九州大学大学院歯学府博士課程修了
九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座助手
2007年 九州大学病院口腔機能修復科助教
2014年 福岡歯科大学口腔治療学講座講師



学会等活動

日本歯科保存学会（認定医），日本歯内療法学会，日本歯周病学会（専門医），日本薬理学会（評議員），日本歯科医学
教育学会，日本外傷歯学会，IADR・JADR，他

講演2：歯髄に近接した深在性う蝕の歯髄保護

CQ：露髄の可能性のある深在性う蝕に対して暫間的間接覆髄を行うべきか。

演者：澤田則宏 先生
(澤田デンタルオフィス)

演者略歴

1998年 東京医科歯科大学歯学部卒業
1992年 東京医科歯科大学大学院修了 博士(歯学)
東京医科歯科大学歯学部附属病院医員
1995年 東京医科歯科大学歯科保存学第三講座助手
1997年 米国ペンシルベニア大学歯内療法学講座留学
2000年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔機能再構築学系摂食機能保存学
講座歯髄生物学分野助手(大学院重点化による所属変更)
2002年 新宿区四谷にて澤田デンタルオフィス開院
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔機能再構築学系摂食機能保存学講座歯髄生物学分野非常勤
講師



学会等活動

日本歯科保存学会(専門医, 評議員), 日本歯内療法学会(指導医, ガイドライン委員会副委員長), 日本顕微鏡歯科学会(認定指導医, 理事), 関東歯内療法学会(常任理事), American Association of Endodontists

CQ：感染歯質除去後の露髄への直接覆髄に、MTAと水酸化カルシウム製剤のどちらを使用すべきか。

演者：堀江卓 先生
(愛知学院大学歯学部保存修復学講座 講師)

演者略歴

2005年 愛知学院大学歯学部歯学科卒業
愛知学院大学歯科保存学第一講座(現保存修復学講座) 研究生(～2006年)
2010年 愛知学院大学大学院歯学研究科修了(歯科保存学専攻)
愛知学院大学歯学部保存修復学講座助教
2014年 愛知学院大学歯学部保存修復学講座講師



学会等活動

愛知学院大学歯学会, 日本歯科保存学会(う蝕治療ガイドライン作成小委員会委員), 日本接着歯学会(代議員), 日本歯科審美学会(代議員, 規則検討委員会委員), 日本レーザー歯学会, 国際歯科学士会(フェロー, 日本部会国際交流委員会委員)

第2日目 A会場

CQ：深在性う蝕におけるコンポジットレジン修復に対して裏層を行うべきか。

演者：高橋礼奈 先生

(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 う蝕制御学分野 助教)

演者略歴

2006年 東京医科歯科大学歯学部卒業

2007年 東京医科歯科大学歯学部附属病院歯科臨床研修医修了

2010年 DAAD 奨学生 (ルートヴィヒ・マクシミリアン大学 ミュンヘン)

2011年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 う蝕制御学分野修了

東京医科歯科大学歯学部附属病院医員

2013年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 う蝕制御学分野助教



学会等活動

日本歯科保存学会 (専門医, う蝕治療ガイドライン作成小委員会委員), 日本接着歯学会 (認定医), 日本歯科理工学会, 日本歯科審美学会

認定研修会

研修コード【2504】

認定医・専門医の申請または更新のための研修参加記録（単位）を希望される方は、講演開始から終了まで受講する必要があります。研修会終了後に、ご持参いただいたバーコードカード（研修単位管理システム）をスキャンして参加を記録してください。

講演名：新しい歯周病の分類とは

日 時：2020年6月11日（木）17時00分～18時00分

会 場：A会場（コンベンションホール南）

座 長：五十嵐 勝 先生
（日本歯科大学生命歯学部歯科保存学講座 教授）

演 者：三谷章雄 先生
（愛知学院大学歯学部歯周病学講座 教授）

演者略歴

- 2000年 愛知学院大学大学院歯学研究科修了 博士（歯学）
- 2004年 愛知学院大学歯学部講師（歯周病学講座）
- 2007年 愛知学院大学在外研究員（Glasgow Biomedical Research Centre ～2008年）
- 2012年 愛知学院大学歯学部准教授（歯周病学講座）
- 2014年 愛知学院大学歯学部教授（歯周病学講座）
- 2018年 愛知学院大学歯学部附属病院副病院長（～2020年）



第2日目 D会場

モーニングセミナー

講演名：国際齲蝕分類管理システム ICCMS™の臨床導入

日時：2020年6月12日（金） 10時00分～11時00分

会場：D会場（Conference Room 2A）

演者：花田信弘 先生
（一般社団法人ACFF日本支部副理事長，
鶴見大学歯学部探索歯学講座 教授）

演者略歴

- 1981年 九州歯科大学歯学部卒業
- 1985年 九州歯科大学大学院歯学研究科修了
九州歯科大学歯学部口腔衛生学講座助手
- 1987年 米国ノースウェスタン大学医歯学部微生物・免疫学講座博士研究員
- 1990年 岩手医科大学歯学部口腔衛生学講座助教授
- 1993年 国立感染症研究所口腔科学部部長
- 2002年 国立保健医療科学院口腔保健部部長
- 2008年 鶴見大学歯学部探索歯学講座教授

この間、健康日本21計画策定委員，内閣府新健康フロンティア戦略賢人会議専門委員を務める。

現在、日本歯科大学客員教授，明海大学客員教授，東京理科大学客員教授，長崎大学非常勤講師，東京医科歯科大学非常勤講師。



（協賛：一般社団法人ACFF日本支部）

ランチオンセミナー 1

講演名：エンドドンティックパスを押しえた精度の高い安全で効率的な歯内療法
—実践するために役立つ器具・材料について—

日 時：2020年6月11日（木） 12時25分～13時25分

会 場：A会場（コンベンションホール南）

演 者：木ノ本喜史 先生
（医療法人豊永会きのもと歯科，大阪大学大学院歯学研究科 臨床教授）

演者略歴

1987年 大阪大学歯学部卒業
1992年 大阪大学大学院歯学研究科修了 博士（歯学）
1993年 文部教官（大阪大学歯学部・助手）
1997年 米国テキサス大学サンアントニオ校歯学部歯内療法学講座客員研究員
2001年 文部科学教官（大阪大学・講師・歯学部附属病院）
2005年 大阪府吹田市にて開業
2009年 大阪大学大学院歯学研究科臨床教授



学会等活動

日本歯内療学会（評議員，専門医），日本歯科保存学会（評議員，指導医・専門医），日本顕微鏡歯科学会（評議員，指導医），西日本歯内療学会（会長），日本歯科医師会生涯研修セミナー講師（2013，2014年），他

（協賛：株式会社ジーシー）

第1日目 B会場

ランチオンセミナー2

講演名：フッ化ジアンミン銀 UP-AND-COMING

日時：2020年6月11日（木） 12時25分～13時25分

会場：B会場（Conference Room 3A）

演者：西野瑞穂 先生
（徳島大学 名誉教授，モンゴル国立医科大学 名誉教授）

演者略歴

1965年 大阪大学歯学部卒業
1969年 大阪大学大学院歯学研究科修了（歯学博士）
1970年 イリノイ大学歯学部客員研究員（～1971年）
1977年 徳島大学歯学部教授
1993年 徳島大学歯学部附属病院長（～1997年）
2001年 徳島大学学長補佐（～2003年）
2006年 徳島大学定年退職
徳島大学-モンゴル国立医科大学間学術交流オーガナイザー，モンゴル国立医科大学歯学部客員教授（～2008年）
2008年 モンゴル国立医科大学名誉教授，モンゴル歯科医師会名誉会員
2012年 モンゴル国立医科大学徳島大学オフィス長



（協賛：株式会社ビーブランド・メディコーデンタル）

ランチオンセミナー 3

講演名：カリオロジーに基づいた歯科医療のあり方
—う蝕マネジメントにおけるフッ化物の応用—

日 時：2020年6月11日（木） 12時25分～13時25分

会 場：C会場（Conference Room 3B）

演 者：伊藤直人 先生
（医療法人社団 IDC 伊藤デンタルクリニック）

演者略歴

2004年 日本大学歯学部卒業
2010年 伊藤デンタルクリニック開業
2012年 医療法人社団 IDC 設立



（協賛：株式会社スリーエム）

第1日目 D会場

ランチョンセミナー 4

講演名：NiTi ロータリーファイル MANI 「JIZAI」
—開発コンセプトから使用法について—

日時：2020年6月11日（木） 12時25分～13時25分

会場：D会場（Conference Room 2A）

演者：辻本恭久 先生
（日本大学松戸歯学部歯内療法学講座 臨床教授）

演者略歴

1979年 日本大学松戸歯学部卒業
1983年 日本大学大学院松戸歯学研究科修了 歯学博士
日本大学松戸歯学部保存学 III 助手
1986年 日本大学松戸歯学部保存学 III 専任講師
1987年 米国 Forsyth Dental Center 客員研究員
1995年 日本大学大学院松戸歯学研究科合教員
2005年 松本歯科大学歯科保存学第二講座教授（非常勤）
2006年 日本大学松戸歯学部歯内療法学講座助教授
2007年 日本大学松戸歯学部歯内療法学講座准教授
2010年 日本大学松戸歯学部歯内療法学講座診療教授
2012年 日本ウェルネス歯科衛生専門学校校長
2018年 日本大学松戸歯学部先端歯科治療学講座教授
日本大学大学院松戸歯学研究科◎教員
2019年 日本大学松戸歯学部図書館分館長
2020年 日本大学松戸歯学部歯内療法学講座臨床教授



学会等活動

日本歯科保存学会（専門医・指導医）、日本歯内療学会（専門医・指導医）、日本顕微鏡歯科学会（前会長、理事、指導医）、先進歯科画像研究会（歯科用 CT 認定医）

（協賛：マニー株式会社）

ランチオンセミナー5

講演名：象牙質知覚過敏の基礎と臨床対応の実際

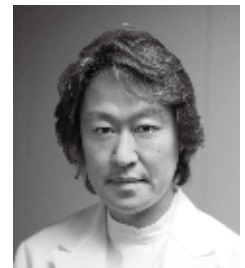
日時：2020年6月12日（金） 12時10分～13時10分

会場：A会場（コンベンションホール南）

演者：宮崎真至 先生
（日本大学歯学部保存学教室修復学講座 教授）

演者略歴

1987年 日本大学歯学部卒業
1991年 日本大学大学院修了 歯学博士
日本大学助手
1994年 米国インディアナ州立大学歯学部留学（～1996年）
2003年 日本大学講師
2005年 日本大学歯学部保存学教室修復学講座教授
2014年 日本大学歯学部附属歯科病院病院長（～2019年）



学会等活動

日本歯科保存学会（理事，専門医・指導医），日本大学歯学会（常任理事），日本接着歯学会（常任理事，専門医），日本歯科審美学会（常任理事），日本歯科理工学会，日本口腔衛生学会，日本歯科医学教育学会，国際歯科学士会，IADR等

（協賛：グラクソ・スミスクライン株式会社）

ランチオンセミナー6

講演名：デジタル時代の接着を考える
—ユニバーサル？ セルフアドヒーズ？ クリーナー？ 接着システム
交通整理—

日時：2020年6月12日（金） 12時10分～13時10分

会場：B会場（Conference Room 3A）

演者：高垣智博 先生
（朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科保存学分野歯冠修復学 講師）

演者略歴

2004年 東京医科歯科大学歯学部歯学科卒業
2008年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科修了（歯学博士）
東京医科歯科大学歯学部附属病院医員
2010年 米国ペンシルバニア大学歯学部客員研究員
2011年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科助教
2019年 朝日大学歯学部歯冠修復学講師



（協賛：クラレノリタケデンタル株式会社）

ランチオンセミナー7

講演名：日常診療に歯科用CTを生かせてますか？

日時：2020年6月12日（金） 12時10分～13時10分

会場：C会場（Conference Room 3B）

演者：河原 敬 先生
（河原歯科クリニック）

演者略歴

1999年 大阪大学歯学部卒業
2003年 大阪大学大学院歯学研究科修了
大阪大学歯学部附属病院勤務（～2006年）
2008年 河原歯科クリニック開院
2019年 大阪大学大学院歯学研究科 臨床准教授



学会等活動

日本歯科保存学会（専門医）
日本歯周病学会
日本口腔インプラント学会

（協賛：株式会社モリタ）

第1日目 A・B会場

特定非営利活動法人

日本歯科保存学会 2020 年度春季学術大会（第 152 回）一般発表プログラム

演題の読み方：上段：A は A 会場（コンベンションホール南），B は B 会場（Conference Room 3A），C は C 会場（Conference Room 3B），D は D 会場（Conference Room 2A），P はポスター会場（コンベンションホール北）を示し，次の 1～3 桁は演題番号，下 4 桁は口演開始時刻，（ ）内は分野を示します。

（例） 上段 A1-0910.（修復） → A 会場，演題番号 1 番，午前 9 時 10 分，修復分野

第1日目 6月11日（木） A会場（コンベンションホール南）

- 9：00～9：10 開会の辞……………日本歯科保存学会2020年度春季学術大会 大会長 林 美加子
理事長挨拶……………日本歯科保存学会 理事長 田上順次
- 9：10～10：50 シンポジウム 1
- 11：05～12：05 特別講演
- 12：25～13：25 ランチョンセミナー 1
- 12：25～13：25 ランチョンセミナー 2（B会場にて）
- 12：25～13：25 ランチョンセミナー 3（C会場にて）
- 12：25～13：25 ランチョンセミナー 4（D会場にて）
- 13：45～15：00 総会
- 15：10～16：40 シンポジウム 2
- 16：45～17：00 次期学術大会紹介
- 17：00～18：00 認定研修会

第1日目 6月11日（木） B会場（Conference Room 3A）

- 9：10～11：00 研究発表

座長：新海航一（日歯大新潟）

B1-0910. シランカップリング剤の併用がシランカップリング剤含有自己接着性レジンセメントの
（修復） 接着強さに及ぼす影響
……………○高橋奈央，黒川弘康，白玉康司，崔 慶一，武田光弘，山内嘉文，佐藤幹武，宮崎真至
（日歯大・保存修復）

B2-0920. 修復法と接着性レジンセメントの違いがCAD/CAMセラミック修復の接着に及ぼす影響
（修復） ……………○越田清祐，前野雅彦，奈良陽一郎（日歯大・接着）

B3-0930. 代表的なレジンコアシステムによって処置した1級型コア用窩洞の髓床底象牙質における接着実態
（修復） ……………○中澤美和，林 孝太郎，小川信太郎，前野雅彦，柵木寿男，奈良陽一郎（日歯大・接着）

座長：二階堂 徹（朝日歯大）

B4-0940. 唾液汚染除去法の違いがレジンセメントの歯質接着性に及ぼす影響
（修復） ……○石井 亮¹，笠原悠太¹，廣兼築造¹，左 敏愛¹，高見澤俊樹^{1,2}，辻本暁正^{1,2}，宮崎真至^{1,2}，岩崎圭祐³
（¹日歯大・保存修復，²日歯大総合歯学研究所・生体工学，³岩崎歯科医院）

B5-0950. Thickness and mechanical properties of universal adhesives can affect their bond strength to dentin
 (修復)○ Alam Arefin, Islam Rafiqul, Rime Shamme Akter, Islam Md Refat Readul, Mariko Matsumoto,
 Shuhei Hoshika, Chiharu Kawamoto, Takatsumi Ikeda, Toru Tanaka, Monica Yamauti,
 AFM Almas Chowdhury, Hidehiko Sano
 (Hokkaido University, Graduate School of Dental Medicine, Department of Restorative Dentistry)

座長：齋藤 淳（東歯大）

B6-1010. GLP-1 の膵外作用による歯周炎抑制についての検討
 (歯周)○澤田憲孝¹, 足立 圭¹, 鈴木佑基¹, 菊池 毅¹, 三谷章雄¹, 松原達昭², 成瀬桂子²
 (¹愛院大歯・歯周病, ²愛院大歯・内科学)

B7-1020. CD40-CD40L を介した歯根膜細胞とセメント芽細胞間の相互作用が歯周組織の
 (歯周) リモデリングに及ぼす影響
○山本 優, 藤原千春, 榎本梨沙, 松本昌大, 村上伸也（阪大院歯・免疫制御（治療））

B8-1030. 膵β細胞 Xaf1 が膵島機能および糖尿病発症に及ぼす影響
 (歯周)○西村優輝, 岩下未咲, 林 大翔, 新城尊徳, 佐野朋美, 山下明子, 西村英紀
 (九大院歯・口腔機能（歯周））

座長：沼部幸博（日歯大）

B9-1040. (取り下げ)

B10-1050. 高血糖状態が歯肉上皮の細胞間接着に及ぼす影響
 (歯周)○生川由貴¹, 柏木陽一郎¹, 森本千晶¹, 沢田啓吾¹, 三浦治郎², 竹立匡秀¹, 村上伸也¹
 (¹阪大院歯・免疫制御（治療）, ²阪大歯病院・口腔総合診療部)

- 12：25～13：25 ランチョンセミナー 1 (A 会場にて)
- 12：25～13：25 ランチョンセミナー 2
- 12：25～13：25 ランチョンセミナー 3 (C 会場にて)
- 12：25～13：25 ランチョンセミナー 4 (D 会場にて)
- 13：45～15：00 総会 (A 会場にて)
- 15：10～16：40 シンポジウム 2 (A 会場にて)
- 16：45～17：00 次期学術大会紹介 (A 会場にて)
- 17：00～18：00 認定研修会 (A 会場にて)

第2日目 B会場

第2日目 6月12日(金) A会場(コンベンションホール南)

- 9:00~10:40 シンポジウム3
- 10:00~11:00 モーニングセミナー(D会場にて)
- 11:00~12:00 ポスター発表①(ポスター会場にて)
- 12:10~13:10 ランチョンセミナー5
- 12:10~13:10 ランチョンセミナー6(B会場にて)
- 12:10~13:10 ランチョンセミナー7(C会場にて)
- 12:10~13:10 編集連絡委員会(D会場にて)
- 13:20~14:20 ポスター発表②(ポスター会場にて)
- 14:30~16:10 シンポジウム4
- 16:10~16:20 閉会の辞

第2日目 6月12日(金) B会場(Conference Room 3A)

- 9:00~10:50 研究発表

座長：山本一世(大歯大)

B11-0900. S-PRG 溶出液の濃度が多菌種バイオフィルムへの抗菌性に与える影響

(修復) …○富山 潔¹, 石澤将人¹, 渡辺清子², 河田 亮³, 高橋 理³, 浜田信城², Exterkate RAM⁴, 向井義晴¹
(¹神歯大院・保存修復, ²神歯大院・微生物, ³神歯大院・組織学, ⁴ACTA)

B12-0910. フルオロジックシリケートガラス配合ガラスアイオノマーセメントの

(修復) 長期水浸後の抗う蝕原性バイオフィルム効果

……………○Naksagoon Traithawit, 大墨竜也, 永田量子, 長谷川泰輔, 竹中彰治, 野村由一郎
(新大院医歯・う蝕)

B13-0920. 根面う蝕のビッカース硬さと探針による牽引抵抗との関係

(修復) ……………○清水明彦(兵庫医大・歯科口腔外科)

座長：向井義晴(神歯大院)

B14-0930. 各種歯磨剤が根面齲蝕の脱灰抑制および再石灰化に及ぼす影響

(修復) ……………○白土康司, 黒川弘康, 杉村留奈, 須田駿一, 宮崎真至, 武田光弘, 森竹宣之, 日野浦 光
(日大歯・保存修復)

B15-0940. リン酸化オリゴ糖カルシウムと塩基性ペプチドが初期う蝕に与える効果

(修復) ……………○田中智子, 朝熊弘樹, 滝井 寛, 釜阪 寛, 栗木 隆(江崎グリコ(株)健康科学研究所)

B16-0950. 光による加熱が歯の漂白効果に及ぼす影響

(修復) ……………○齐 楓, 大槻昌幸, 畑山貴志, 田上順次(医科歯科大院・う蝕制御)

座長：湯本浩通(徳大院)

B17-1010. *in vivo* 感染根管モデルを用いた Er:YAG レーザーの洗浄効果

(歯内) ……………○長橋泰次, 半田慶介, 兼平正史, 八幡祥生, 田中利典, 齋藤正寛(東北大院歯・保存)

B18-1020. 日本人の感染根管における *Rothia* 菌種の分布調査ならびに *R. mucilaginosa* の定量検出

(歯内) ……………○麻生由樹, 至田宗泰, 西川郁夫, 池永英彰, 稲本雄之, 辻 則正,
仲間ひとみ, 杉本貞臣, 麻生浩章, 前田博史(大歯大・口腔治療)

座長：古澤成博（東歯大）

B19-1030. レジン系，バイオガラス系およびシリコン系根管充填用シーラーの

(歯内) ヒト歯根膜幹細胞株に対する細胞親和性比較

.....○友清 淳¹，長谷川大学¹，小野太雅²，一法師啓太²，山下 梢²，M. Anas Alhasan²，
濱野さゆり^{2,3}，杉井英樹¹，吉田晋一郎¹，前田英史^{1,2}

(¹九大病院・歯内治療科，²九大院歯・口腔機能（歯科保存），³九大院歯・OBT研究センター）

B20-1040. NaClO に浸漬した Mineral Trioxide Aggregate はヒト歯根膜幹細胞株の骨芽細胞分化能を低下させる

(歯内)○山下 梢¹，友清 淳²，濱野さゆり^{1,3}，長谷川大学²，杉井英樹²，吉田晋一郎²，

小野太雅¹，一法師啓太¹，M. Anas Alhasan¹，前田英史^{1,2}

(¹九大院歯・口腔機能（歯科保存），²九大病院・歯内治療科，³九大院歯・OBT研究センター）

11：00～12：00 ポスター発表①（ポスター会場にて）

12：10～13：10 ランチョンセミナー5（A会場にて）

12：10～13：10 ランチョンセミナー6

12：10～13：10 ランチョンセミナー7（C会場にて）

12：10～13：10 編集連絡委員会（D会場にて）

13：20～14：20 ポスター発表②（ポスター会場にて）

14：30～16：10 シンポジウム4（A会場にて）

16：10～16：20 閉会の辞（A会場にて）

第1・2日目 ポスター会場

第1・2日目 ポスター会場（コンベンションホール北）

6月11日（木）

8:30～9:30 ポスター準備

9:30～17:00 ポスター掲示

6月12日（金）

9:00～11:00 ポスター掲示

11:00～12:00 ポスター発表①（専門医・認定医優秀症例発表賞選考対象演題および奇数番号, TP1～4）

12:00～13:20 ポスター掲示

13:20～14:20 ポスター発表②（優秀発表賞（優秀ポスター賞）選考対象演題および偶数番号）

14:20～16:10 ポスター掲示

16:10～16:40 ポスター撤去

優秀発表賞選考対象演題（P1～8）

P1. ヒト型患者ロボット SIMROID[®] の第一印象についてのアンケート調査

（修復） ……○北原沙也加, 石樽大嗣, 清水翔二郎, 日下部修介, 二階堂 徹（朝日大歯・修復）

P2. 歯石に含まれるフッ素性アパタイトの ¹⁹F-MAS および ¹H-³¹P CP/MAS 固体 NMR による解析

（修復） ……○小川友子¹, 林 文晶², 平石典子¹, 田上順次¹
（¹医科歯科大院・う蝕制御, ²理化学研究所放射光科学研究センター・NMR 応用利用グループ）

P3. *in vitro*・*in vivo* における各種バイオセラミック系シーラーのアパタイト析出能に関する研究

（歯内） ……○イブンベラル ラジサイフラー¹, 枝並直樹¹, 白柏麻里¹, 吉羽邦彦², 大倉直人¹, 吉羽永子¹,
遠間愛子¹, 竹内亮祐¹, 野杓由一郎¹（¹新大院医歯・う蝕, ²新大院医歯・口腔保健）

P4. ヒト歯髄における BMP-1 を起点とした GlcCerase の細胞内局在と酵素活性の制御

（歯内） ……○室町幸一郎¹, 中野 令², 吉垣純子³, 杉谷博士⁴, 石井信之¹
（¹神歯大院・歯内, ²理化学研究所・生命医科学研究センター,
³日大松戸歯・生理学, ⁴日大生物資源科学・獣医生化学）

P5. 髄床底穿孔を生じた近心中央根管を有する下顎第一大臼歯に感染根管治療を行った症例

（歯内） ……○鈴木 穂, 山田雅司, 佐古 亮, 佐野陽祐, 田宮資己, 中里晴香, 丹沢聖子, 藤井理絵, 古澤成博
（東歯大・歯内）

P6. 機能性モチーフ修飾自己組織化ペプチドハイドロゲル応用がラットの歯周組織治癒に及ぼす影響

（歯周） ……○松上大亮^{1,2}, 深澤俊也^{1,2}, 吉田 航¹, 今村健太郎¹, 勢島 典¹, 齋藤 淳^{1,2}
（¹東歯大・歯周, ²東歯大・口腔科学研究センター）

P7. メタトランスクリプトーム解析を用いた歯周疾患ステージにおける

（歯周） 細菌種間のネットワーク構造と機能組成の比較

……○根本 昂¹, 芝 多佳彦¹, 渡辺孝康², 小柳達郎¹, 駒津匡二¹, 片桐さやか¹, 竹内康雄¹, 岩田隆紀¹
（¹医科歯科大院・歯周病, ²日大歯・基礎自然科学（化学））

P8. 妊娠マウスへの *Porphyromonas gingivalis*/*Fusobacterium nucleatum* 投与が妊娠・出産へ与える影響

（歯周） ……○中村 梢, 町頭三保, 中村利明, 野口和行（鹿大院医歯・歯周病）

専門医優秀症例発表賞選考対象演題 (P9, 10)

- P9. トゥースウェア症例に対する Simplified コンポジットレジン修復
 (修復) —デジタルワークフローとクリアマトリックスを活用した症例—
 ……○保坂啓一¹, 本山靖治², 長谷川勇一², 石原洋樹³, 高橋真広¹, 中島正俊¹, 田上順次¹
 (1)医科歯科大院・う蝕制御, (2)医科歯科大病院・歯科技工部, (3)医科歯科大病院・歯科総合診療部
- P10. 幼若永久歯の外傷に対応した1症例
 (歯内) ……○永山智崇, 林 美加子 (阪大院歯・感染制御 (保存))

認定医優秀症例発表賞選考対象演題 (P11~13)

- P11. 複雑な根管形態を認める難治性根尖性歯周炎を非外科的処置にて対応した一症例
 (歯内) ……○牛尾悟志, 阿南 壽 (福歯大・修復・歯内)
- P12. 血糖管理不良の2型糖尿病に罹患する重度慢性歯周炎患者への歯周治療
 (歯周) ……○山城圭介¹, 新井英雄², アリアス スレマ², 高柴正悟²
 (1)岡大病院・歯周科, (2)岡大院医歯薬・歯周病態)
- P13. 包括的歯周治療により改善したステージⅢ広汎型 グレード B 歯周炎の15年経過症例
 (歯周) ……○高山忠裕^{1,2}, 佐藤秀一^{1,2} (1)日大歯・歯周病, (2)日大歯総合歯学研究所・高度先進医療)
- P14. ユニバーサルアドヒーズに対する光照射の有無が自己接着性レジンセメントの歯質接着性に及ぼす影響
 (修復) ……○吉中雄太¹, 石井 亮¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 辻本暁正^{1,2}, 鈴木美穂¹, 水谷聖人¹, 宮崎真至^{1,2}, 吉野弘三³
 (1)日大歯・保存修復, (2)日大歯総合歯学研究所・生体工学, (3)福石歯科医院)
- P15. バイオアクティブモノマー含有コーティング材がレジンセメントの象牙質接着強さに及ぼす影響
 (修復) ……○寺井里沙, 黒川弘康, 柴崎 翔, 氏家真穂, 河津真美, 若松英輝, 宮崎真至 (日大歯・保存修復)
- P16. 酸蝕モデルを用いたユニバーサル接着システムのエナメル質接着性
 (修復) ……○陸田明智^{1,2}, 矢吹千晶¹, 杉村留奈¹, 鈴木崇之¹, 大内 元¹, 嶋谷祐輔¹, 宮崎真至^{1,2}, 青島 裕³
 (1)日大歯・保存修復, (2)日大歯総合歯学研究所・生体工学, (3)青島歯科医院)
- P17. 窩洞深さの違いが構造色を有したコンポジットレジンの色調適合性に及ぼす影響
 (修復) ……○黒川弘康, 瀧本正行, 高橋奈央, 斎藤慶子, 寺井里沙, 宮崎真至, 鈴木敏裕 (日大歯・保存修復)
- P18. 各種フロアブルレジンの粘度 (粘性係数) 比較
 (修復) ……○宮野侑子¹, 新海航一^{1,2} (1)日歯大院新潟・硬組織機能治療, (2)日歯大新潟・保存Ⅱ)
- P19. コア用コンポジットレジンに対する唾液汚染除去法がレジンセメントの接着性に及ぼす影響
 (修復) ……○笠原悠太¹, 石井 亮¹, 廣兼榮造¹, 斎藤達郎¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 辻本暁正^{1,2}, 宮崎真至^{1,2},
 市石芳博^{1,3} (1)日大歯・保存修復, (2)日大歯総合歯学研究所・生体工学, (3)市石歯科クリニック)
- P20. HEMA 配合の割合が新規2ステップボンディング材の接着性能へ与える影響
 (修復) ……○山下美樹, 有田明史, 熊谷知弘 ((株) ジーシー)
- P21. 水の添加量がMDP含有ワンステップボンディング材の歯質脱灰能に及ぼす影響
 (修復) ……○藤田 (中島) 光, 寺中文字子, 岩井啓寿, 内山敏一, 岡田珠美, 神谷直孝, 平山聡司
 (日大松戸歯・保存修復)
- P22. 歯質高浸透型新規レジン系材料に関する研究
 (修復) ……○三浦 樹, 保尾謙三, 岩田有弘, 吉川一志, 山本一世 (大歯大・保存)
- P23. コンポジットレジンの変色と吸水率および溶解率との関連
 (修復) ……○相澤大地, 榮田奈々, 堀 彩香, 木村紗央里, 大森かをる, 英 將生, 山本雄嗣
 (鶴大歯・保存修復)

第1・2日目 ポスター会場

- P24. シーリング・コーティング材の象牙細管封鎖性とコーティング面へのレジンセメントの接着性の評価
(修復)○大槻 環¹, 多田明世¹, 岩崎小百合¹, 平山聡司²
(¹サンメディカル(株) 第一研究開発部, ²日大松戸歯・保存修復)
- P25. 象牙芽細胞様細胞に対する生体活性型モノマー CMET の *in vitro* 効果の解明: 比較研究
(修復)○邱 友靖¹, 唐 佳², 斎藤隆史¹ (¹北医大歯・う蝕制御, ²北医大歯・生化学)
- P26. フッ化ジアンミン銀塗布が脱灰した象牙質の再石灰化に及ぼす影響
(修復)○杉村留奈, 黒川弘康, 須田駿一, 三枝 眞, 白玉康司, 近藤 貢, 日野浦 光, 宮崎真至
(日大歯・保存修復)
- P27. 亜鉛ガラス含有グラスアイオノマーセメントの根面齲蝕の進行抑制効果
(修復)○三枝 眞, 黒川弘康, 須田駿一, 大倉直修, 金井鈴奈, 柴崎 翔, 宮崎真至, 金丸壽良
(日大歯・保存修復)
- P28. フッ化チタン処理における各種イオンの歯質への分布と脱灰抑制効果
(修復) ー溶液の濃度および pH による影響ー
.....○奥山克史¹, 松田康裕², 山本洋子³, 櫻井雅彦², 内藤克昭³, 新谷耕平¹, 斎藤隆史², 林 美加子³,
玉置幸道¹ (¹朝日大歯・理工, ²北医大歯・う蝕制御, ³阪大院歯・感染制御 (保存))
- P29. 塩化ストロンチウム配合象牙質知覚過敏抑制材の脱灰抑制効果
(修復)○松崎久美子¹, 佐藤奈月¹, 神農泰生¹, 山路公造¹, 大原直子¹, 島田康史¹,
Sadr Alireza², 角 保徳³, 田上順次⁴, 吉山昌宏¹
(¹岡大院医歯薬・保存修復, ²Department of Restorative Dentistry, University of Washington,
³長寿医療研究センター, ⁴医科歯科大院・う蝕制御)
- P30. fTCP および 1450 ppmF 配合歯磨剤によるエナメル質表層下脱灰層の再石灰化効果
(修復)○石塚久子, 半場秀典, 宮吉美仁, 中村圭喜, 村松 敬 (東歯大・修復)
- P31. フッ素含有知覚過敏抑制材を塗布した歯質中のフッ素分布測定
(修復)○櫻井雅彦¹, 奥山克史², 山本洋子³, 松田康裕¹, 林 美加子³, 斎藤隆史¹
(¹北医大歯・う蝕制御, ²朝日大歯・理工, ³阪大院歯・感染制御 (保存))
- P32. フォトンカウンティングを用いたう蝕象牙質の実行原子番号および電子密度のカラー画像化
(修復)○飯久保正弘¹, 藤澤純也¹, 佐藤由加¹, 西岡貴志¹, 石幡浩志², 青木 徹³
(¹東北大院歯・診断, ²東北大院歯・歯内歯周, ³静大電子工学研究所・ビジョン・インテグレーション)
- P33. 根面う蝕予防に関するランダム化比較試験 (パイロットスタディ)
(修復)○久保至誠¹, 鎌田幸治², 林田秀明², 角 忠輝³
(¹長大院医歯薬・齲蝕, ²長大病院・口腔管理センター, ³長大・総合歯科臨床教育学)
- P34. 乳酸アルミニウム及びカチオン化セルロース配合歯磨剤の象牙細管封鎖効果
(修復)○小田理加, 内藤香菜, 飯島 浩 (ライオン(株) 研究開発本部・オーラルケア研究所)
- P35. 軟性清掃材配合弱アルカリ性歯磨剤を用いたブラッシングによる
(修復) ホームホワイトニングの後戻り抑制効果 (12 か月経過時の評価)
.....○吉井大貴², 海老原 隆¹, 関 秀明¹, 若木 卓¹, 加藤千景¹, 佐藤史明³, 宮野侑子³, 鈴木雅也^{2,3},
新海航一^{2,3} (¹日歯大新潟・総合診療, ²日歯大新潟・保存Ⅱ, ³日歯大院新潟・硬組織機能治療)
- P36. おとなのトータルケア歯みがきジェルにおける BioUnion 配合充填材カプセルタイプに対する
(修復) F⁻ と Zn²⁺ イオン供給量の評価
.....○鈴木利弥, 横沼久美子, 山中克之, 熊谷知弘 ((株) ジーシー)

- P37. 過飽和液中レーザー照射法による象牙質表面へのフッ素担持アパタイト成膜と抗菌特性
 (修復)○部 佳奈子¹, 宮治裕史¹, 菅谷 勉¹, 古賀健司², 中村真紀², 大矢根綾子²
 (¹北大院歯・歯周・歯内, ²産業技術総合研究所・ナノ材料)
- P38. 神奈川歯科大学附属病院オーラルケア科におけるオーラルクロマを用いた口臭測定
 (修復)○椎谷 亨¹, 両角俊哉², 青山典生², 三辺正人², 向井義晴¹
 (¹神歯大院・保存修復, ²神歯大院・歯周)
- P39. CAD/CAM用コンポジットレジンプロックと4-META/MMA-TBBレジンの接着強さに対する
 (修復) シラン含有プライマーの効果
○介田 圭, 平 曜輔, 江越貴文, 久保至誠 (長大院医歯薬・齶蝕)
- P40. 光学印象採得によるCAD/CAMアンレー修復を行った1症例
 (修復)○日高恒輝^{1,2}, 向井義晴² (¹日高歯科医院, ²神歯大院・保存修復)
- P41. 研磨システムの違いがポリマー含浸セラミックCAD/CAM冠の表面性状に及ぼす影響
 (修復)○田村友彦¹, 辻本暁正^{1,2}, 野尻貴絵¹, 嶋谷祐輔¹, 名倉侑子¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 宮崎真至^{1,2},
 日野浦 光³ (¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学, ³日野浦歯科医院)
- P42. テオプロミンおよびS-PRGフィラー含有歯面コーティング材の細菌付着性
 (修復)○清水翔二郎, 日下部修介, 二階堂 徹 (朝日大歯・修復)
- P43. 機能的糖脂質ビザンチンの *Streptococcus mutans* に対する抗バイオフィーム作用の機序の解明
 (修復)○竹中彰治, 長谷川泰輔, Naksagoon Traithawit, 永田量子, 大墨竜也, 野杵由一郎
 (新大院医歯・う蝕)
- P44. カプセル練和型ガラスアイオノマーセメントの抗菌性・抗バイオフィーム効果
 (修復)○神野友樹¹, 壺井莉理子¹, 北川晴朗², 今里 聡^{1,2}
 (¹阪大院歯・先端機能的材料学共同研究, ²阪大院歯・歯科理工)
- P45. 試作大型ファイバースリーブを用いた直接法によるレジ支台築造法の評価
 (修復)○田中亮祐¹, 山口 哲², 須崎尚子¹, 今里 聡², 林 美加子¹
 (¹阪大院歯・感染制御 (保存), ²阪大院歯・歯科理工)
- P46. 新規ウォッシュタイプ・アルジネート印象材に関する研究
 (修復)○二瓶智太郎^{1,2}, 和田悠希¹, 大橋 桂¹
 (¹神歯大院・クリニカル・バイオマテリアル, ²関東学院大・材料・表面工学研究所)
- P47. レジン添加型MTA配合覆髄剤の有効性の検討
 (修復)○津谷佳代, 保尾謙三, 谷本啓彰, 吉川一志, 山本一世 (大歯大・保存)
- P48. 亜鉛置換型ハイドロタルサイト含有EVAシートの試作と評価
 (修復)○尾池和樹¹, 川木晴美², 上野恭平², 新谷耕平³, 作 誠太郎⁴, 中川豪晴⁵, 二階堂 徹¹,
 横川善之⁶, 堀田正人⁷ (¹朝日大歯・修復, ²朝日大歯・口腔生化学, ³朝日大歯・理工,
⁴さくデンタルクリニック, ⁵中川歯科医院, ⁶大阪市大, ⁷朝日大)
- P49. 多機能型ガラスアイオノマーセメントの辺縁封鎖性に関する研究
 (修復)○保尾謙三, 岩崎和恵, 韓 嘯宇, 森川裕仁, 黄地智子, 小正玲子,
 横田啓太, 竹内 撰, 谷本啓彰, 山本一世 (大歯大・保存)
- P50. 透過型光電脈波法を用いたヒト歯髄血流の足浴による変動の検出
 (修復)○Thaw Dar Oo¹, 柿野聡子², 草野雅彦¹, 池田英治¹, 宮新美智世², 興地隆史¹
 (¹医科歯科大院・歯髄生物, ²医科歯科大院・小児歯科学/障害者歯科学)
- P51. 唾液および血液汚染に対する新規汚染除去材の効果について (第一報)
 (修復)○吉山知宏, 高橋 圭, 横山章人, 吉山昌宏 (岡大院医歯薬・保存修復)

第1・2日目 ポスター会場

- P52. ヒト血漿汚染被着面に対する汚染除去材の効果：接着強さからの検討
(修復)○入江正郎¹, 岡田正弘¹, 武田宏明², 鳥井康弘², 松本卓也¹
(¹岡大院医歯薬・生体材料, ²岡大院医歯薬・総合歯科)
- P53. 自己接着型多種イオン徐放性直接覆髄材をラット歯に応用した際の歯髄反応
(修復)○佐藤史明¹, 鈴木雅也^{1,2}, 新海航一^{1,2} (¹日歯大院新潟・硬組織機能治療, ²日歯大新潟・保存II)
- P54. 各種バイオセラミック系覆髄材のアパタイト析出能に関する研究
(歯内)○枝並直樹¹, イブンベラル ラジサイフラー¹, 白柏麻里¹, 吉羽邦彦²,
大倉直人¹, 吉羽永子¹, 遠間愛子¹, 竹内亮祐¹, 野杵由一郎¹
(¹新大院医歯・う蝕, ²新大院医歯・口腔保健)
- P55. フェルールのない歯に新規中空ファイバーポストを用いた支台築造の検討
(歯内)○吉居慎二¹, Lassila Lippo², Vallittu Pekka², 北村知昭¹ (¹九歯大・保存,
²Department of Biomaterials Science and Turku Clinical Biomaterial Centre,
TCBC, Institute of Dentistry, University of Turku)
- P56. 新規 Bioactive glass 配合直接覆髄材の *in vivo* 評価
(歯内)○諸富孝彦, 村田一将, 鷲尾絢子, 北村知昭 (九歯大・保存)
- P57. 新規 Bioactive glass 配合逆根管充填材の *in vitro* における物理化学的特性と生体親和性の評価
(歯内)○村田一将, 鷲尾絢子, 諸富孝彦, 北村知昭 (九歯大・保存)
- P58. 根管内深部における根管充填用シーラーと築造用コンポジットレジンとの界面に関する研究
(歯内)○三浦弘喜, 吉居慎二, 藤元政考, 鷲尾絢子, 諸富孝彦, 北村知昭 (九歯大・保存)
- P59. 試作メタクリル酸エステル系根管充填シーラーの根管象牙質に対する接着性および封鎖性
(歯内)○北川蘭奈¹, 北川晴朗², 林 美加子¹, 今里 聡²
(¹阪大院歯・感染制御 (保存), ²阪大院歯・歯科理工)
- P60. Bioactive Glass 配合根管充填シーラーの生体親和性評価
(歯内)○吉野友都¹, 宮治裕史¹, 金本佑生実¹, 浜本朝子¹, 西田絵利香¹, 加藤昭人¹, 菅谷 勉¹, 田中佐織^{1,2}
(¹北大院歯・歯周・歯内, ²北大病院・口腔総合治療部)
- P61. スーパー MTA ペースト[®] が歯髄の創傷治癒に与える影響
(歯内)○松本紗也子, 岡本基岐, 渡邊昌克, Ali Manahil, 黄 海玲, 小道俊吾, 高橋雄介, 林 美加子
(阪大院歯・感染制御 (保存))
- P62. (取り下げ)
- P63. 骨密度による根尖性歯周炎の治癒過程の評価
(歯内)○三上恵理子¹, 瀧谷佳晃¹, 勝又明敏², 河野 哲¹ (¹朝日大歯・修復, ²朝日大歯・歯科放射線)
- P64. 機能性モノマー含有レジン添加型覆髄材の開発
(歯内)○吉原久美子^{1,2}, 長岡紀幸³, 吉田靖弘⁴ (¹産業技術総合研究所・健康工学研究部門,
²岡大院医歯薬・免疫病理学, ³岡大歯・先端領域研究センター, ⁴北大院歯・生体材料工学)
- P65. ラット白歯冠部歯髄再生組織における神経線維再生/再構築の経時的解析
(歯内)○Phyo Pyai Sone, 金子友厚, Su Yee Myo Zaw, 顧 彬, 村野浩気, Zar Chi Thein Zaw,
岡田大和, Peifeng HAN, 興地隆史 (医科歯科大院・歯髄生物)
- P66. Nuclear Factor Kappa B シグナル伝達による歯髄幹細胞と血管内皮細胞における
(歯内) クロストークの促進について
.....○Su Yee Myo Zaw, 金子友厚, Zar Chi Thein Zaw, Phyo Pyai Sone, 村野浩気, 顧 彬,
岡田大和, Peifeng HAN, 興地隆史 (医科歯科大院・歯髄生物)

- P67. *Fusobacterium nucleatum* により再活性化された Epstein-Barr virus は interferon- γ の発現を誘導する
 (歯内) ……○氷見一馬¹, 武市 収^{1,2}, 羽鳥啓介^{1,2}, 岡田將司¹, 田村隆仁¹, 今井健一^{3,4} (1日大歯・歯内療法,
²日大歯総合歯学研究所・高度先端医療, ³日大歯・細菌, ⁴日大歯総合歯学研究所・生体防御)
- P68. 歯根肉芽腫における S100A8, 9 タンパクの発現
 (歯内) ……○田村隆仁¹, 羽鳥啓介^{1,2}, 氷見一馬¹, 永井彩加¹, 船崎さやか¹, 武市 収^{1,2}
 (1日大歯・歯内療法, ²日大歯総合歯学研究所・高度先端医療)
- P69. マウス歯髄・歯根膜における Type H 毛細血管の局在
 (歯内) ……○三友啓介¹, 西田大輔², 溝口利英², 村松 敬¹ (1東歯大・修復, ²東歯大・口腔科学研究センター)
- P70. ラット歯根未完成歯の抜髄群とリバスクラリゼーション群の組織学的観察—第2報—
 (歯内) ……○湊 華絵¹, 清水公太², 山田理絵¹, 新井恭子¹, 佐藤友則¹, 北島佳代子^{1,2}, 五十嵐 勝³
 (1日歯大新潟・保存 I, ²日歯大院新潟・硬組織機能治療, ³日歯大・保存)
- P71. 間葉系幹細胞が高発現する MXRA5 が持つ細胞増殖能・遊走能への効果
 (歯内) ……○吉田和真¹, 鈴木茂樹², 中西 惇¹, 平田-土屋志津¹, 山田 聡², 柴 秀樹¹
 (1歯大院医系科学・歯髄生物, ²東北歯大歯・歯内歯周)
- P72. ヒト歯髄における MIF の CXCR4 を介した PGE₂ 産生による炎症促進作用
 (歯内) ……○渡邊昂洋, 神尾直人, 葉山朋美, 深井譲滋, 松島 潔 (日大松戸歯・歯内療法)
- P73. Oxytocin Receptor KO 歯髄培養細胞による dentinogenesis へ及ぼす影響について
 (歯内) ……○加藤昌佳, 門倉弘志, 山崎崇秀, 市村 葉, 横瀬敏志 (明海歯大・保存治療)
- P74. ストレス誘導性細胞死に対するアクアポリンの関与
 (歯内) ……○高 裕子, 宮下桂子, 達山祥子, 星加知宏, 西谷佳浩 (歯大院医歯・修復歯内)
- P75. 歯牙移植術および複数の歯周外科手術が奏功した限局型重度慢性歯周炎の一症例
 (歯内) ……○永原隆吉¹, 武田克浩², 白輪地聡美², 岩田倫幸³, 柴 秀樹²
 (1日本鋼管福山病院・歯科, ²歯大院医系科学・歯髄生物, ³歯大院医系科学・歯周病態)
- P76. 垂直性歯根破折歯の接着修復法における各種歯面処理の検討
 (歯内) ……○清水公太¹, 佐藤友則², 新海航一^{1,3}
 (1日歯大院新潟・硬組織機能治療, ²日歯大新潟・保存 I, ³日歯大新潟・保存 II)
- P77. Endodontic Management of a Mandible Premolar with 3 Root Canals—A Case Report—
 (歯内) ……○Arias Martinez Zulema Rosalia¹, Keisuke Yamashiro², Yuki Shinoda-Ito², Tadashi Yamamoto¹,
 Shogo Takashiba¹ (1Department of Pathophysiology-Periodontal Science,
 Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences,
²Department of Periodontics and Endodontics, Okayama University Hospital)
- P78. 直接覆髄材の有効性に関する長期臨床評価：メタアナリシス
 (歯内) ……○松裏貴史¹, Ziauddin SM¹, 松裏恵子², 杉本浩司¹, 山田志津香¹, 吉村篤利¹
 (1長大院医歯薬・歯周歯内, ²長大院医歯薬・硬組織疾患基盤研究センター)
- P79. 小野寺の分類IV型の歯内歯に起因する根尖周囲組織に炎症を呈する生活歯
 (歯内) ……○三好弥恵, 宮國 茜, 中村圭吾, 岩崎拓也, 朝倉莉紗, 増田宜子 (松歯大・保存)
- P80. 3D 解析による新たな歯内治療実習用モデルの評価
 (歯内) ……○廣瀬陽菜¹, 松崎英津子^{1,2}, 松雪 稜¹, 松本和磨¹, 水上正彦¹, 畠山純子³, 牛尾悟志¹, 小嶺文誉¹,
 河村 隼¹, 二階堂美咲¹, 松本典祥¹, 泉 利雄⁴, 阿南 壽¹ (1福歯大・修復・歯内,
²福歯大・口腔医学研究センター, ³福歯大・総合歯科, ⁴福歯大・口腔医療センター)

第1・2日目 ポスター会場

- P81. 愛知学院大学歯学部附属病院歯内治療科来科患者の根管内破折器具に関する後ろ向き調査
(歯内)○北村成孝, 江幡香里, 稲本京子, 堀場直樹, 中田和彦 (愛院大歯・歯内治療)
- P82. 日本の歯科大学・歯学部附属病院における根管洗浄に関する調査
(歯内) 第2報 2003年と2018年に実施したアンケート結果の比較
.....○木方一貴, 田中雅士, 長谷川智哉, 赤堀裕樹, 堺 ちなみ, 小畠莉里, 林 智佳子,
瀧谷佳晃, 斎藤達哉, 吉田隆一, 河野 哲 (朝日大歯・歯内)
- P83. Ni-Ti ロータリーファイルの湾曲根管形成修得における教育効果
(歯内) —ProTaper Next を使用した学生実習の評価—
.....○下島かおり, 武藤徳子, 鈴木二郎, 室町幸一郎, 藤巻龍治, 宇都宮舞衣, 山田寛子, 木庭大規,
許 多, 佐藤イ・テヒョン, 清水千晶, 田中 俊, 林田優太郎, 石井信之 (神歯大院・歯内)
- P84. 根尖狭窄部を有する樹脂製根管模型を用いた電氣的根管長測定法における根管洗浄液の影響に関する研究
(歯内)○関谷美貴, 中山竣太郎, 五十嵐 勝 (日歯大・保存)
- P85. 多機能型根管洗浄溶液による象牙質接着能に対する評価
(歯内)○藤巻龍治, 鈴木二郎, 石井信之 (神歯大院・歯内)
- P86. 新たな音波チップの根管洗浄効果は超音波チップに匹敵する
(歯内)樋口直也, ○白川 肇, 藤田将典, 中田和彦 (愛院大歯・歯内治療)
- P87. 根管切削補助材の Ni-Ti ファイル切削特性に対する効果
(歯内)○鈴木二郎, 藤巻龍治, 石井信之 (神歯大院・歯内)
- P88. 静的/動的回転疲労試験による連続回転および往復回転ニッケルチタン製ロータリーファイルの
(歯内) 回転疲労耐性
.....○ Myint Thu, 海老原 新, 西条美紀, 牧 圭一郎, 興地隆史 (医科歯科大院・歯髓生物)
- P89. (取り下げ)
- P90. ナチュラルオイルによる根管洗浄効果の検討
(歯内)○東條紘樹¹, 原口 晃², 中山詩織¹, 御手洗裕美², 祐田明香², 神谷治伸²,
Naati Fakatava², 和田尚久² (¹九大歯, ²九大病院・口腔総合診療科)
- P91. 高周波電流によるファイル未到達根管内容物の焼灼
(歯内)○内沢英作, 熊谷広道, 百海 啓, 菅谷 勉 (北大院歯・歯周・歯内)
- P92. 歯科診療時における診療用実体顕微鏡の光源の違いによる視覚機能への影響
(歯内)○武藤徳子, 石井信之 (神歯大院・歯内)
- P93. Sudachitin はヒト歯根膜由来細胞の IL-1 β 誘導炎症性メディエーター産生を抑制する
(歯周)○細川義隆¹, 細川育子¹, 尾崎和美² (¹徳大院・保存, ²徳大院・口腔保健支援)
- P94. Carnosic Acid はヒト歯根膜由来細胞の IL-1 β 誘導炎症性サイトカイン産生を抑制する
(歯周)○細川育子¹, 細川義隆¹, 尾崎和美² (¹徳大院・保存, ²徳大院・口腔保健支援)
- P95. ペプチドグリカンおよびリポ多糖投与マウス歯槽骨面上の破骨細胞形成における IL-10 の役割
(歯周)○尾崎幸生¹, 山下恭徳¹, 前 めぐみ¹, 大平真之¹, Ziauddin SM¹, Alam IM¹, 樋口賀奈子¹,
金子高士², 吉村篤利¹ (¹長大院医歯薬・歯周歯内, ²福歯大・口腔医療センター)
- P96. β -クリプトキサンチンが骨代謝制御機構に与える影響
(歯周)○佐藤良樹¹, 大迫文重¹, 宮本奈生¹, 中井 敬¹, 雨宮 傑^{1,2}, 坂下敦宏^{1,3}, 中村 亨^{1,4}, 山本俊郎¹,
金村成智¹ (¹京府医大院・歯科口腔科学, ²京都中部総合医療センター・歯科口腔外科,
³康生会北山武田病院・歯科口腔外科, ⁴宇治徳洲会病院・歯科口腔外科)

- P97. Transgelin は、Integrin を介した細胞外基質への接着に関与する
 (歯周)○御手洗裕美¹, 祐田明香¹, Naati Fakatava², 長谷川大学³, 前田英史³, 和田尚久¹
 (1九大病院・口腔総合診療科, 2九大院歯・総合歯科学, 3九大院歯・口腔機能 (歯科保存))
- P98. High Mobility Group Box 1 が抜歯窩治癒過程の間葉系幹細胞の遊走に及ぼす影響
 (歯周)○京嶌里紗¹, 井手口英隆¹, 山城圭介², 平井杏奈¹, 青柳浩明¹, 山本直史¹, 高柴正悟¹
 (1岡大院医歯葉・歯周病態, 2岡大病院・歯周科)
- P99. インテグリン $\alpha 3$ の選択的阻害による微小環境の構築と歯槽骨再生
 (歯周)○森 彩乃¹, 山本直史¹, 河村麻理², 井手口英隆¹, 青柳浩明², 中村 心², 岡本憲太郎¹,
 平井杏奈¹, 山城圭介², 大森一弘², 高柴正悟¹ (1岡大院医歯葉・歯周病態, 2岡大病院・歯周科)
- P100. The Role of ACTA2 in Periodontal Ligament Cell Stimulated with TGF- $\beta 1$
 (歯周)○Naati Fakatava¹, 御手洗裕美², 祐田明香², 長谷川大学³, 前田英史³, 和田尚久²
 (1九大院歯・総合歯科, 2九大病院・口腔総合診療科, 3九大院歯・口腔機能 (歯科保存))
- P101. 歯肉上皮細胞における抗酸化ストレス応答を活性化させる食物由来ペプチドの探索
 (歯周)○峯尾修平¹, 高橋直紀¹, 都野隆博^{1,2}, 野中由香莉¹, 田村 光^{1,3}, 多部田康一¹
 (1新大院医歯・歯周, 2新大院医歯・口腔保健, 3新大院医歯・微生物感染症)
- P102. 歯肉上皮細胞に発現する TRPV1 活性化による抗炎症性作用の解析
 (歯周)○都野隆博^{1,2}, 高橋直紀¹, 峯尾修平¹, 原 実生^{1,3}, 野中由香莉¹, 多部田康一¹
 (1新大院医歯・歯周, 2新大院医歯・口腔保健, 3新大院医歯・高度口腔機能教育研究センター)
- P103. 無細胞蛋白質合成系を用いた抗菌ペプチドの合成とリポソーム封入
 (歯周)○木戸淳一¹, 廣島佑香², 木戸理恵¹, 稲垣裕司¹, 成石浩司¹, 湯本浩通¹
 (1徳大院・歯周歯内, 2徳大院・口腔微生物)
- P104. 低侵襲で行う歯周外科が血管新生および骨吸収に及ぼす影響
 (歯周)○東 仁, 津守紀昌, 高橋貫之, 森田浩正, 三木晴加, 梅田 誠
 (大歯大・歯周病)
- P105. 血中肝機能マーカーと抗 *Porphyromonas gingivalis* 抗体価の関連性
 (歯周)○杉田典子¹, 高見澤 圭¹, 葭原明弘², 小林哲夫^{1,3}, 吉江弘正¹, 多部田康一¹
 (1新大院医歯・歯周, 2新大院医歯・口腔保健, 3新大歯・総診)
- P106. バイオ 3D プリント技術を応用した未分化なヒト歯根膜クローン細胞株および
 (歯周) 生体活性材料コアを用いたバイオハイブリッドインプラントの作製
○小野太雅¹, 友清 淳², 小川真里奈¹, 長谷川大学², 濱野さゆり^{1,3},
 吉田晋一郎², 杉井英樹², 一法師敬太¹, 山下 梢¹, 前田英史^{1,2}
 (1九大院歯・口腔機能 (歯科保存), 2九大病院・歯内治療科, 3九大院歯・OBT 研究センター)
- P107. 侵襲性歯頸部外部吸収を発症した上顎中切歯の症例
 (歯周)○武田克浩, 白輪地聡美, 土屋志津, 西藤法子, 進藤 智, 芥川桂一,
 吉田和真, 中西 惇, 柴 秀樹 (広大院医系科学・歯髓生物)
- P108. 血清制限下における *Treponema denticola* の応答機構の解明
 (歯周)○深澤俊也^{1,2}, 松上大亮^{1,2}, 山下慶子¹, 喜田大智¹, 今村健太郎¹, 勢島 典¹, 齋藤 淳^{1,2}
 (1東歯大・歯周, 2東歯大・口腔科学研究センター)
- P109. PMTC 経験回数と間隔による歯周病原細菌と歯周病パラメーターへの影響
 (歯周)○中畑亜加音¹, 浅木隆夫¹, 和泉雄一^{2,3} (1ホワイトエッセンス (株) ヘルスケア事業部,
 2医科歯科大院・歯周病, 3総合南東北病院・オーラルケア・ペリオセンター)

第1・2日目 ポスター会場

- P110. 高強度トレーニングによる主観的疲労・唾液免疫指標の変化と歯周組織炎症指標の関係
(歯周)○田邊 元¹, 蓮沼哲也^{3,6}, 稲井勇仁^{4,7}, 中禮 宏¹, 林 海里¹, 神谷菜々^{1,5}, 深沢慎太郎¹,
竹内康雄², 小林宏明², 森谷直樹^{4,8}, 岩田隆紀², 上野俊明¹ (¹医科歯科大・スポーツ医歯学,
²医科歯科大・歯周病, ³日本トリアスロン連合・オリンピック対策チームコーチ,
⁴日本トリアスロン連合・情報戦略医科学委員会, ⁵日本トリアスロン連合・メディカル委員会,
⁶福島大・人間発達文化学類, ⁷早稲田大・スポーツ科学研究科, ⁸文化学園大学)
- P111. LLLT (低反応レベルレーザー治療) による歯周組織への影響
(歯周)○丸山昂介¹, 佐藤柚香里², 清水 豊³, 両角祐子¹, 佐藤 聡^{1,2,3,4}
(¹日歯大新潟・歯周病, ²日歯大新潟・歯周機能治療, ³日歯大新潟・総合診療,
⁴日歯大先端研究センター・再生医療学)
- P112. 掌蹠膿疱症に対する歯性感染症治療の有効性の検討
(歯周)○押村憲昭^{1,2}, 大嶋 淳¹, 有野真澄¹, 内藤真理子³, 林 美加子¹
(¹阪大院歯・感染制御 (保存), ²おしむら歯科, ³広大院医系科学・口腔保健疫学)
- P113. Hmga2 の下顎切歯歯胚での発現と伸長への関与
(その他)○小玉裕樹, 根岸 翼, 前田宗宏, 五十嵐 勝 (日歯大・保存)
- P114. 歯科用チェアユニット水回路における微生物汚染の迅速検査法
(その他)○中野雅子¹, 高尾亞由子², 細矢哲康¹ (¹鶴大歯・歯内療法, ²鶴大歯・口腔微生物)
- P115. 口腔内カメラの映像を見ながら治療する方法の根拠とテクニック
(その他)○藤江英宏^{1,2}, 山本雄嗣² (¹藤江デンタルクリニック, ²鶴大歯・保存修復)
- P116. 研修医キャリア教育における資格保有の一考察 第4報 (Matching 合格へ導いた二例目)
(その他)○車田文雄¹, 佐藤穂子², 佐々木重夫², 山田嘉重², 木村裕一²
(¹奥羽大歯・口腔衛生, ²奥羽大歯・歯内)

Poster Session from Taiwan Academy of Operative Dentistry

- TP1. Effect of Silane Content on the Chemical Interactions of MDP-base Adhesive/primer with Zirconia :
(修復) a NMR Study
.....Shu-Ye¹, ○ Shu-Fen Chuang^{1,2}, Sheng-Shu Hou³, Jui-Che Lin³
(¹School of Dentistry and Institute of Oral Medicine, National Cheng Kung University,
²Department of Stomatology, National Cheng Kung Hospital,
³Department of Chemical Engineering, National Cheng Kung University)
- TP2. Chemical Interactions of Universal Adhesives with Zirconia :
(修復) a Time-of-Flight Secondary Ion Mass Spectrometry (ToF-SIMS) Study
.....○ Shu-Ye¹, Shu-Fen Chuang^{1,2}, Li-Li Kang^{3,4}, Jui-Che Lin⁵
(¹School of Dentistry and Institute of Oral Medicine, National Cheng Kung University,
²Department of Stomatology, National Cheng Kung Hospital,
³Institute of Manufacturing Information and Systems, National Cheng Kung University,
⁴Department of Dental Laboratory Technology, Min-Hwei College of Health Care Management,
⁵Department of Chemical Engineering, National Cheng Kung University)
- TP3. Restoring Maxillary Left Central Incisor with a Zirconia Crown after Bleaching on the Maxillary Dentition :
(修復) a Case Report
.....○ Yung-Show Chiang (Department of Dentistry, Tainan Municipal Hospital
(Managed by Show Chwan Medical Care Corporation))

- TP4. The Effects of Chlorhexidine on the Retention of the Composite Resin Filling Using Etch-and-rinse Adhesive
(修復)○ Gi-Tsin Li¹, Hui-Ping Sun², Yun-Ju Ma¹, Yung-Show Chiang¹
(¹Department of Dentistry, Tainan Municipal Hospital (Managed by Show Chwan Medical Care Corporation),
²Department of Nursing, Tainan Municipal Hospital (Managed by Show Chwan Medical Care Corporation))